

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ （その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム
① 居場所 づくり 教師が主体	<b>【A いじめや規範意識を考えさせる道徳の学習】</b> ・道徳の時間を要として、教育課程に位置付ける。	<b>【D 学年縦割り活動の位置付け】</b> ・生徒会活動において、学年縦割りの活動を意図的に導入する。	<b>【G コミュニティ・スクール事業との連携】</b> ・花壇作業、地域避難訓練・茶道体験等をコミュニティ・スクール事業の一環として実施する。	<b>【J 外部人材の活用】</b> ・インターネット、スマートフォン、携帯電話講習会を教育課程に位置付け、実施する。
② 絆 づくり 生徒が主体	<b>【B 新入生体験入学】</b> ・生徒会が主体となり、新入生と在校生に関わりをもたせるような活動を行う。	<b>【E ありがとう集会】</b> ・互いが認め合い、いじめの未然防止、いじめ根絶を目指し、身近な人への感謝の気持ちを生徒が主体的に表現することができるような活動を行う。	<b>【H ボランティア活動】</b> ・市内マラソン大会、介護施設を訪問し、ボランティア局による協力や吹奏楽部による演奏会を生徒主体で実施する。	<b>【K 挨拶運動】</b> ・生徒会が主体となり、お互いが個を認め合えるような活動を行う。
③ 環境 づくり いずれかが主体	<b>【C 卒業式・入学式の実施】</b> ・卒業生や新入生が安心できるような環境づくり（在校生からのメッセージや保護者への手紙等）を行う。	<b>【F ありがとうの木作成】</b> ・生徒一人一人が活動を振り返ることができるための環境づくりを行う。	<b>【I 地域の方々の作品展示】</b> ・地域で活躍されている方々の作品（木工品等）を展示する。	<b>【L いじめ防止ポスター・標語の掲示】</b> ・各フロアに生徒が作成したいじめ防止ポスターや標語を掲示し、いじめの未然防止に努める。

←→ は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「年間の取組計画」

【本校の取組の特徴】

- 「ありがとう集会」や「ありがとうの木運動」を活動の柱とし、相手に感謝の気持ちを素直に伝えることができる生徒を育成しています。
- いじめの未然防止の活動を補充・深化させるために、道徳の時間や総合的な学習の時間、縦割り班活動、コミュニティ・スクール事業等を意図的に関連付けています。

月	学校行事等	項目	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭・地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ （その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等の関連を図ったプログラム	備考
4	入学式 対面式 土曜授業①		いじめや規範意識を考えさせる道徳の学習【居】	★ありがとう集会【絆】 ありがとうの木作成【環】	地域の方々の作品展示【環】	いじめ防止ポスター・標語掲示【環】 朝の挨拶運動【絆】	「ほっと」実施① 校内研修①
5	3年修学旅行 生徒総会 土曜授業②			生徒総会縦割り活動【居】	CS花壇作業【居】 マラソン大会ボランティア【絆】 田植え体験【環】	外部人材の活用：インターネット教室【居】	教育相談① 校内研修②
6	2年宿泊研修 1年遠足 期末試験 土曜授業③						いじめアンケート①
7	陸上競技会 土曜授業④					外部人材の活用：ネットトラブル講習会【居】	校内研修③
8	土曜授業⑤				ボランティア局介護施設訪問【絆】		学校基本方針の見直し①
9	学校祭 土曜授業⑥			学校祭縦割り活動【居】	CS地域避難訓練【居】		「ほっと」実施②
10	中間試験 生徒会選挙 土曜授業⑦						いじめアンケート② 教育相談②
11	生徒総会 期末試験 土曜授業⑧			生徒総会縦割り活動【居】	吹奏楽部介護施設慰問【絆】		校内研修④
12	三者懇談会 土曜授業⑨		新入生体験入学【絆】	★ありがとう集会【絆】 ありがとうの木作成【環】	介護施設もちつきボランティア【絆】		
1					CS茶道体験【居】		いじめアンケート③ 学校基本方針の見直し②
2	学年末試験 土曜授業⑩				CS音楽を楽しむ委員会【絆】		年間活動計画の決定
3	送る会 卒業式		卒業式・入学式の取組【環】				「ほっと」実施③
4							

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

平成28年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

学校名 日高町立門別中学校

	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ （その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム
① 居場所づくり <b>教師が主体</b>	【A 振り返り学習】 ・長期休業中、希望する生徒を対象に、補充的な学習指導や家庭学習への助言を行う。	【D 教育相談の手法を取り入れた学級づくり】 ・年間を通じて計画的に、構成的グループエンカウンターなどの手法を用いて協力活動ができるようにする。	【G 老人福祉施設の訪問】 ・総合的な学習の時間で、老人介護施設訪問を行い、高齢者と触れ合う計画を立て、交流を深める。	【J① 情報モラル教育】 ・外部から講師を招き、ネットマナーなど、情報モラルに関する講話を聴講する。  【J② 全校道徳「いのちをいただく」(生命の尊さ)】 ・外部から講師を招き、生命の尊重に関わる講話を聴講する。
② 絆づくり <b>生徒が主体</b>	【B 新入生歓迎会】 ・生徒会が中心となり、中学校入学直後に、生徒会活動、学校行事、部活動などを説明し、新入生の不安や戸惑いを軽減する集会を企画・運営する。	【E① 「いじめ未然防止スローガン」をつくろう】 ・学級でスローガンをつくり、年間を通して意識を高める。  【E② 全校一斉挨拶運動】 ・校内ですれ違う、生徒、教職員が互いに、挨拶をする運動を行う。  【E③ 昼休みのレクリエーション】 ・委員会が企画・運営をし、短時間レクを行う。	【H ボランティアなどの貢献活動】 ・地域や家庭に呼び掛け、プルタブやペットボトルキャップの収集をする。 ・使用済みテレカや図書カードの収集をする。	【K ネットいじめ防止の意識を高める環境づくり】 ・インターネットを通じたいじめをなくすために、その利用方法について、生徒が主体となってルールをつくる。
③ 環境づくり <b>いずれかが主体</b>	【C 卒業式・入学式の準備】 ・生徒会が中心となり、卒業式や入学式に向けた装飾活動を工夫し、新しい生活への希望や意欲を高める環境を整える。	【F いじめ根絶集会】 ・生徒会が中心となり、いじめについて考え、いじめをなくしていく宣言をする集会を企画・運営する。	【I 地域とともにいる環境づくり】 ・安全な環境づくりに向けて、地域の危険箇所の洗い出しを行い、まとめ、発信する。	【L いじめ未然防止の壁新聞づくり】 ・いじめやいやがらせについて考えた記事を載せた壁新聞を作成し、校内に掲示する。

←→ は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成28年度いじめ未然防止プログラム「年間の取組計画」

【本校の取組の特徴】

- 生徒同士はもとより、様々な人々の立場や考え方、役割の違いを理解し、認め合ったり助け合ったりする心情や態度を育成しています。
- 生徒一人一人の学習状況に適切に対応する授業を行ったり、生徒会の行事を中心に、学級・学年との交流を推進したりするなど、指導の工夫を図っています。

月	学校行事等	項目	ア道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ社会教育(家庭・地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ(その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式		入学式の準備【環】 新入生歓迎会【絆】	教育相談の手法を取り入れた学級づくり【居】 全校一斉挨拶運動【絆】	ボランティアなどの貢献活動【絆】		「ほっと」、「アセス」の実施①
5	生徒総会 修学旅行			屋休みのレクリエーション【絆】			いじめアンケートの実施①
6	中体連壮行会			★「いじめ未然防止スローガン」をつくろう【絆】 ★いじめ根絶集会【環】		★情報モラル教育【居】	教育相談の実施① 「ほっと」、「アセス」の分析
7	校外学習 宿泊研修 終業式		振り返り学習【居】		地域とともに行う環境づくり【環】		校内研修 生活習慣調査
8	始業式 観劇会						学校基本方針の見直し
9	学校祭					いじめ未然防止の壁新聞づくり【環】	教育課程、学校改善プランの見直し
10	生徒総会 役員選挙			★「いじめ未然防止スローガン」をつくろう」中間発表集会【絆】		ネットいじめ防止の意識を高める環境づくり【絆】	校内研修 教育相談の実施②
11	職場体験学習 地域調査学習 テーマ集会				老人福祉施設の訪問【居】		いじめアンケートの実施②
12	終業式		振り返り学習【居】			全校道徳「いのちをいただく」(生命の尊さ)【居】	ネット利用状況調査 「ほっと」、「アセス」の実施②
1	始業式						校内研修
2	生徒総会						年度末反省 重点項目の見直し
3	卒業式 修了式		卒業式の準備【環】	★「いじめ未然防止スローガン」をつくろう」年間反省発表集会【絆】			年間活動計画の決定
4	始業式 入学式						

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ（その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム
① 居場所 づくり 教師が主体	<b>【A 安心感づくり】</b> ・全教職員と全校生徒で学習活動の基盤となる授業規律を確認する。 ・いじめ把握アンケートや「ほっと」を実施し、生徒の実態を確認する。	<b>【D 学年間の交流】</b> ・充実した学級活動ができるよう、学級目標決定や学級旗制作の過程を交流する。 ・校内陸上大会において、縦割りリレーによる異学年交流を実施する。	<b>【G 文化体験講座】</b> ・学校祭で地域人材を活用した「文化体験講座」を実施する。	<b>【J 保体推進委員会】</b> ・「健全健康な身体作り」をテーマとして、安全教育、危機管理教育、食育、性教育、健康管理等を関連付けて実施する。
② 絆 づくり 生徒が主体	<b>【B みんなもYDK!】</b> ・入学前に小学校6年生の不安を軽減するためのアンケートを実施し、中学校2年生が回答する。 ・3年生が生徒会を中心に新入生歓迎会を企画・運営する。	<b>【E 朝の挨拶運動】</b> ・中学校の生徒とPTAが中心となり、小学校や地域と、絆づくりを目的として年間を通した挨拶運動を実施する。	<b>【H 小中連携】</b> ・1年に1回、小中1学級で合同授業を実施する。 ・小学校の少年団と中学校の部活動の交流と連携により、中1ギャップを予防する。	<b>【K 絆づくり全校集会】</b> ・生徒会が中心となり、異学年交流を通じて、いじめの根絶に向けた話し合い活動を実施する。
③ 環境 づくり いずれかが主体	<b>【C 儀式的行事等】</b> ・生徒会が中心となり、卒業式や入学式に向けた掲示活動や集会の企画・準備と校内美化と心の交流ができる環境を整備する。	<b>【F 学習環境の整備】</b> ・年度始めに、全教職員による「校内クリーン作戦」を実施する。 ・定期的に「安全点検週間」を実施し、校内の安全を確保する。	<b>【I ボランティア活動】</b> ・PTAや地域の町内会等の方々に協力を依頼して、全校で地域清掃や花壇づくりを行う。	<b>【L 思春期教室】</b> ・命、心、性についての授業や集会及び活動を通じて自己を見つめさせ、卒業に向けて自己の内面の成長を図る。

←→ は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成28年度いじめ未然防止プログラム「年間の取組計画」

【本校の取組の特徴】

- 先輩が後輩に対してリーダーシップを発揮し、学年の壁を越えた活動をメインに進めています。後輩はその姿を見て中学校における上下関係の在り方や、他者への接し方を学んでいます。
- 全校での取組を通して、思いやりある言動を取ることができるようになり、全校生徒が互いによりよい生活を送る関係を築いています。

月	学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育(家庭・地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	一学期始業式 入学式 生徒総会	安心感づくり(学習常規、生活アンケート)【居】	朝の挨拶運動【絆】 学習環境の整備【環】	小中連携(少年団と部活動の交流)【絆】	保体推進委員会(給食指導、歯磨き指導)【居】	
5	見学旅行 避難訓練 体育大会	儀式的行事等(環境美化)【環】	学年間の交流(学級づくり)【居】 学年間の交流(体育大会)【居】	ボランティア活動(花壇づくり)【環】 ボランティア活動(清掃)【環】	保体推進委員会(交通安全教室)【居】	教育相談① 教育相談アンケート調査
6	中体連壮行式				保体推進委員会(薬物乱用防止教室)【居】	標語の募集
7	清掃強化週間 一学期終業式				★絆づくり全校集会(いじめ/ネットトラブル根絶標語作り等)【絆】	校内生徒指導研修会の実施①
8	二学期始業式		学習環境の整備(安全点検週間)【環】			
9	宿泊研修 学校祭			文化体験講座【居】		
10	生徒会役員選挙				★絆づくり全校集会(避難訓練とタイアップで防災集会)【絆】	教育相談② 「ほっと」実施
11	避難訓練 職場体験	安心感づくり(ほっとの実施)【居】		小中連携(小中合同授業)【絆】	思春期教室(性に関する学習)【環】	
12	授業参観週間 二学期終業式					
1	三学期始業式					
2	新入生体験入学	みんなもYDK(新入生体験入学)【絆】	学習環境の整備(安全点検週間)【環】		絆づくり全校集会【絆】	学校基本方針の見直し 校内生徒指導研修会の実施②
3	卒業式 修了式	儀式的行事等(環境整備)【環】			思春期教室(心と環境の整美)【環】	年間活動計画の重点項目・観点の検討
4	一学期始業式 入学式 新入生歓迎会 生徒総会					年間活動計画の決定

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

学校名 上ノ国町立上ノ国中学校

	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ （その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム
① 居場所 づくり 教師が主体	<p><b>【A 学習相談会の実施】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の仕方が分からない生徒を対象に、相談する機会を定期的に設定する。</li> <li>・教科担任が、学習のつまづきがある生徒に声を掛け、学習会を実施する。</li> </ul>	<p><b>【D 過ごしやすい学校生活づくり】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒総会の議案書検討の時間に併せて、現在の生活を振り返らせ、安心して、生活しやすい学校づくりを考える機会を設け、生徒総会で発表する。</li> </ul>	<p><b>【G 職場体験学習】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職場体験学習を通して、生き方や働く意義を考えさせるとともに、各職場で働く人々との交流を深める。</li> </ul>	<p><b>【J 飲酒・喫煙、薬物防止及び性に関わる講話会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師を招き、各学年に応じた内容で講話をいただき、危険性を認知し、自ら断ることのできる心の育成を図る。</li> </ul>
② 絆 づくり 生徒が主体	<p><b>【B 縦割りの体育祭活動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会を中心とした生徒主体の活動を通して、学年間・学級間の交流を深めるための企画・運営を行う。</li> </ul>	<p><b>【E 全校集会の実施】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学期の終わりと始めに生徒会が中心となり、学級ごとに学期の成果と課題、学期の取組を交流し合う。</li> </ul>	<p><b>【H 小中高合同交通安全キャンペーンへの参加】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会を中心に、交通安全キャンペーンの街頭指導に参加し、自ら安全を呼び掛け、安全に生活する意識を培う。また、高校生との交流を深める。</li> </ul>	<p><b>【K 朝の挨拶運動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会を中心に、挨拶の意義を全校で確認し、毎朝、生徒玄関前に立ち、挨拶運動を行う。</li> </ul>
③ 環境 づくり いずれかが主体	<p><b>【C 卒業式・入学式の準備】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒自らが卒業式や入学式の準備を進め、掲示活動を工夫し、先輩への感謝や新入生へメッセージを渡し、気持ちを伝え合うとともに、新しい生活への意欲を高める環境をつくる。</li> </ul>	<p><b>【F 飲酒・喫煙・いじめ根絶標語の掲示】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA活動と連携し、生徒が作成した標語を校内、町内へ掲示する。</li> </ul>	<p><b>【I 本物の森再生植樹ボランティア】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町が行う植樹祭を通して、今後の地域社会の在り方や過ごしやすい地域の環境整備について考える。</li> </ul>	<p><b>【L 啓蒙意識の向上】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会活動で、インターネット使用の注意を呼び掛けるとともに、ポスターを掲示する。</li> </ul>

←→ は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「年間の取組計画」

【本校の取組の特徴】

- 既存の学校行事等を「いじめ未然防止」の観点でとらえ、ねらいを設定して取組を行っています。
- 異学年交流での生徒相互理解を図るとともに、学年による役割の違いを感じさせながら、生徒の規範意識を高める取組を進めています。

月	学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育(家庭・地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式 新入生歓迎会				朝の挨拶運動【居】	
5	生徒総会 体育祭	★縦割りの体育祭活動【絆】	過ごしやすい学校生活づくり【居】		啓蒙意識の向上【環】	「ほっと」実施① スクールカウンセラーと1年生の面談
6	校内少年の主張大会 中体連壮行式	学習相談会の実施【居】	飲酒・喫煙・いじめ根絶標語の掲示【環】		思春期性の講話会【居】	いじめ意識調査実施①
7	中体連全道壮行式 終業式		全校集会の実施【絆】			生徒指導交流会①
8	始業式 宿泊研修		全校集会の実施【絆】			
9	修学旅行 遠足 職場体験学習			職場体験学習 小中高合同交通キャンペーンへの参加【絆】		
10	植樹祭 学校祭			本物の森再生植樹ボランティア【環】		いじめ意識調査実施② 「ほっと」実施②
11	生徒会役員選挙 生徒総会 飲酒喫煙、薬物乱用防止講話会 終業式				飲酒・喫煙、薬物乱用防止講話会【居】	教育相談の実施 生徒指導交流会②
12			全校集会の実施【絆】			特別支援研修会の実施
1	始業式 あまのがわ総合学習発表会		全校集会の実施【絆】			
2						生徒指導交流会③ 「ほっと」実施③
3	3年生を送る会 卒業式 修了式	卒業式・入学式の準備【環】				
4						

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。